



はじめに。

はじめまして、本紙は九州教員(株)のISO14001(環境マネジメントシステム)取り組みの一環として活動しております社会貢献チームより発行するものです。(裏面参照)発行のきっかけは我々の取り組みを、より多くの方に知っていただきたいと願うからです。

ISO14001への取り組みも4年目に入り当初の国際規格の認証を受ける目標から、より環境への負荷低減・地域社会への貢献の質を上げようとする自主的な活動へ変化してまいりました。今期(8月より)の目玉は、「ココロねっこ運動」を通じて社員の心を豊かにし私生活においても地域への役に立ちたいとする活動です。日々の業務の合間を

暑サニモ負ケズ!

計38名という大勢の参加



ぬつての活動ですので試行錯誤を繰り返して改善の余地は沢山ありますが、このような活動の輪が地域全体に広がる事を願います。

里親清掃とは

我々、社会貢献チームでは年に6回「おおむら道路里親清掃」の活動を行います。道路里親清掃とは大村市役所道路河川課が主催する環境保全企画です。平成13年4月1日にスタートしたこの企画、九州教員はこの活動を始めて3年になります。

そして今回8月23日朝7時30分、38名もの人達が集いました。範囲は会社周辺から運転免許試験場付近、空き缶、ペットボトル、吸殻、傘、本。そしてこの日は猛暑で、雨は降ることなく救われたが雲がないのも辛いものがありました。しかし、皆清掃をしたことの充実感と達成感に満たされ、次はまだ手が届いてなかった場所に行こうと、次回の抱負まで語っていました。また中には「地域の人たちと話ができていいね。」と語る人もいました。



大村湾を守れ!

9月10日、朝7時。弊社は県主催の「大村湾をきれいにする会」という清掃活動に参加しました。「大村湾をきれいにする会」とは、平成15年1月31日に設立された、「閉鎖性海域である大村湾の環境保全を目的に、周辺市町と民間企業、漁協などで清掃を行う」組織です。大村支部は毎年春と夏に清掃活動をしていきます。弊社活動4年目の今回は予想を超える19人の参加があった。その他にも30社近い企業の方々も参加されていました。

清掃開始と共に一斉に歩き出す。新聞紙や空き缶などのゴミが見つかりました。そして人気のない海岸に行くと同騒然、タイヤ、プラスチック製品、その他粗大ゴミが大量に見

され、今回だけではそれをすべて片付けることが出来なかった。次回が初めからこの場所で清掃をしなくては...と一同が声をそろえました。

参加者(当社社員)のコメントです。

「朝の早起きは大変でしたが、清しく活動ができて有意義でした。親子連れで参加されている方もいらっしゃったことには驚きました。後、場所によっては極端にゴミの多い場所と少ない場所があったので、事前にしっかりとチェックすることが必要であると思いました。」

(福浦直樹)

「確かに朝の早起きは辛かったです。場所によってはゴミがない所もありましたが、なかなか足を踏み入れにくい場所に大量のゴミがありました。次回はこの場所を徹底したい。」

(藤田真徳)

今回は現地を事前にしっかりとチェックしていなかったという問題点が挙げられました。清掃活動は毎月行っているので次回、これらの意見を生かしていきたいと思えます。

ココロねっこ運動に参加

ココロねっこ運動？

最近、CM・ポスターで

も目にするようになりましたが、皆様もご存知でしょうか？【子どもの心を健やかに育てるために、大人の在り方を見直し、できる事から行動する長崎県の県民運動です】近年、子どもが被害を受けたり子どもが起こしてしまつ事が増えています。子どもを取り巻く環境が良好であれば起こらないのではないかと、私共も共感し二十分野の活動でできる事から始めます。活動の一例です。

家庭で挨拶をしましう。

家族一緒にの食事を大切にしましう。

父親も子育てに参加しましう。

地域の人たちも子どもに声をかけましう。

地域行事に参加しましう。



子育てしやすい職場環境を作りましう。

ここ大村でも、お隣さんとは会話してないという方が増えていると聞きます。古き良き日本を思い出しながら忘れてはならない事を当たり前の事として私共は活動していききたいです。

ISO 14001

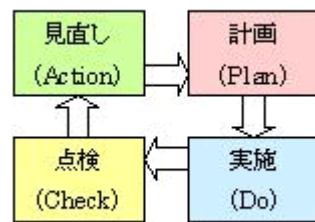
ISO (アイエスオー)

は「国際標準化機構」の略称です。耳慣れない方もいらつしやるでしょうけど身近に存在します。例えば写真フィルムのISO400、100です、海外旅行先でも写真フィルムは買えますし、問題なく使用出来ますね。

14001は企業、自治体などがおこなう事業が環境に与える影響を組織的かつ継続的に削減するための管理システムを定めた規格です。

大村の中小企業が何を大袈裟に国際規格などをと思

われるかもしれません。当の我々も何故？という意見がありました。年を追う毎に、その必要性を強く感じております。「ゴミを減らす、ガソリン消費量を減らす、環境にやさしい商品を販売する。社員全員が継続して取り組みなければ成果は出ません。ISO14001の基本は「PDCAサイクル」と呼ばれる手順を繰り返す事です。



この仕組みを採用し運用しなければ、「残念、また来年」「気を引き締めて頑張ろう」とその場限りで何も解決されません。「なぜ、なぜなんだ」を繰り返して要因を探し改善していく事こそISOの特徴でありメリットであります。



九州教員ISO 活動チーム紹介

ISO推進として、5チームで構成されておりそれぞれ地域、広域、環境への関わり方に付随した目標を持ち活動します。

【社会貢献チーム】地域環境活動への協力、ISOの効果や伝授、ココロねっこ運動への参加

【経費削減ECOチーム】省エネルギー、省資源・リサイクル、チーム・マイナス6%活動

【ITソリューションチーム】環境配慮型IT商品の販売

【チームCSI】当社を取り巻く地域の情報を収集、分析する事で環境配慮型サービスのニーズを探る

【リコーチーム】環境配慮型リコー製品の販売

環境に1歩



皆さんエコバッグってご存知ですか？スーパーなどで買った時にレジ袋をもらわないように持参する袋、すなわちゴミの減量化を目的とした買い物袋のことです。

日本国民が1年間に使用するレジ袋は、305億万枚といわれています。原油を約558千キロリットル使用するそうです。ゴミとして捨てる事がほとんどではないでしょうか？もったいないですよ。

当社では収益の一部が、WWF活動に活かされる商品も取り扱っております。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

みんなで止めよう温暖化九州教員(株)はこの9月にチームマイナス6%への参加登録を完了いたしました。

た。これまでの地域清掃や植林ボランティア参加に加えて環境維持に更なる貢献をしていきます。